

セミナー通信

Vol. 366

西村セミナールーム

主宰 西村 恵子

来年度からの塾の体制について

さて、表題の件ですが、今回大切なお知らせとなります。

結論から申し上げますと、来年度より新中1生は募集しないこととさせていただきました。昨年小6クラスにお申込みいただき、当塾の都合で来年度までお待ちいただいた皆様にはお詫びのしようもございませんが、事情が変わってしまったゆえのことですので、どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

理由といったしましては、私個人の問題でありまして、単純に仕事（塾）に多くの時間を割くことが不可能になってきたということが挙げられます。以前、ホームページの「サクラ咲くまで」に書かせていただいたことがあるのですが、私には95歳の母がおります。緑内障でほとんど目が見えず、障碍者2級（おそらく今は1級）の認定を受けており生活にかなりの支障があります。手すりを伝い伝い一人でトイレ等には行っておりますが、少し横になって休んだあとなど、家の中でも方向が全く分からなくなって、パニックを起こしてしまうことも何度もありました。耳の聞こえもかなり悪く（こちらも障碍者認定あり）、こちらから電話をかけても呼び出し音が聞こえないため電話に出ることができず、外からは安否確認もできません。

それでも今までしっかりしていて、私が仕事に行っている間は一人で気をつけて過ごし、手探りながらもご飯を食べ、お風呂にも入るという生活ができていました。ところが緑内障と難聴の進行に伴い、最近は記憶力もかなり落ちて、私の伝えたことがほとんど頭に残らなくなってきたのです。そこでいろいろ悩んだ末、一人で家にいさせておくことへの不安から、できるだけ私がそばにいられるよう、塾の仕事を徐々に減らしていくことを決断いたしました。お待ちいただいた皆様、誠に申し訳ございません。私には、“一度お預かりしたならば、入試まできちんと見させていただきたい、途中で辞めるという無責任なことはしたくない”という気持ちがありますので、新しく中1生を迎える最後まで見させていただくことは無理かもしれないと思い、このような結論に至りました。来年度は中2クラスと中3クラスのみ、き来年度は中3クラスのみの態勢となり、現中1クラス生を卒業させて、塾は閉じます。先日37歳になった下の息子が3歳の時から始めた塾ですので、西村セミナールームとなる前から数えますと足かけ34年になります。この長きにわたりご支援いただきました皆様には心より感謝しております。残りの2年と2か月、今まで通り全力で努め、現在来ていただいている塾さんは最後まで責任をもって指導して参りますので、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。